

本文45P

+文字無し差分含め90P

ノンケだった彼女が

ふたなり親友に

NTRまで

百合  
NTR

清楚だったカノジヨがフタナリ

チンポでメスの悦びに目覚める！



本文45P

+文字無し差分含め90P

ノンケだった彼女が

ふたなり親友に

NTRまで

百合  
NTR

清楚だったカノジョがフタナリ

チンポでメスの悦びに目覚める！





まさか私が雄太くんを裏切る  
日が来るなんて...

痛くされるの  
好きだよね？

あッ  
しゅぎい

思っても見なかった



めっちや締まる

やらし...♡

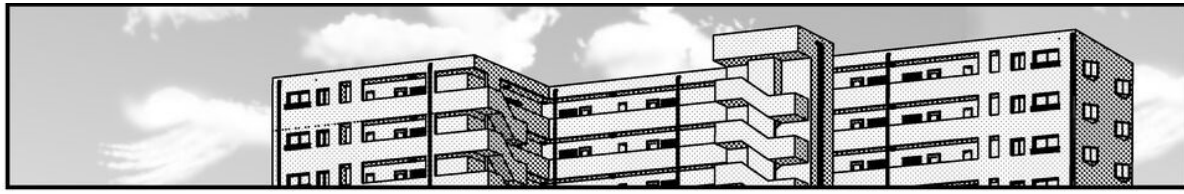
それもましてや



それも全てあの日から歯車は  
狂い出した...



女の子...親友が相手だ  
なんて...

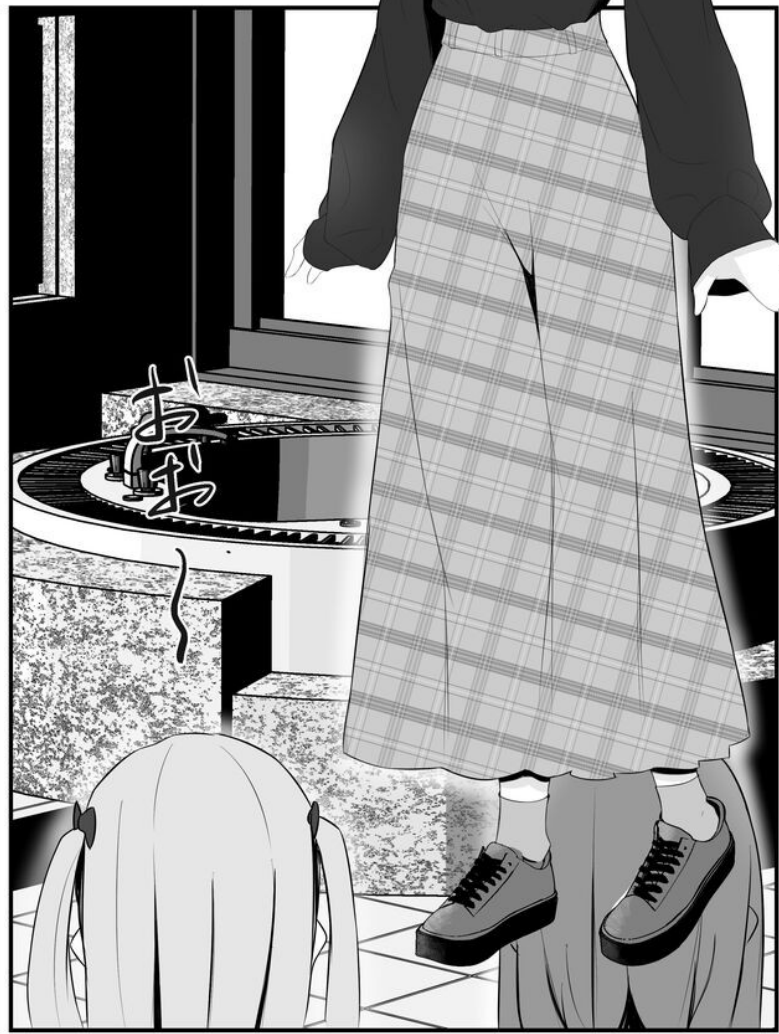
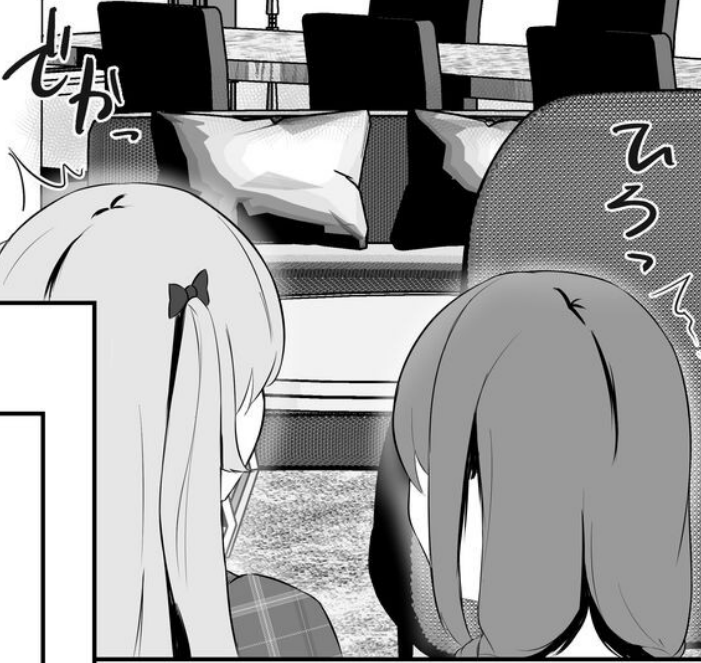




わあ、凄いな！  
ベッドおっきい！

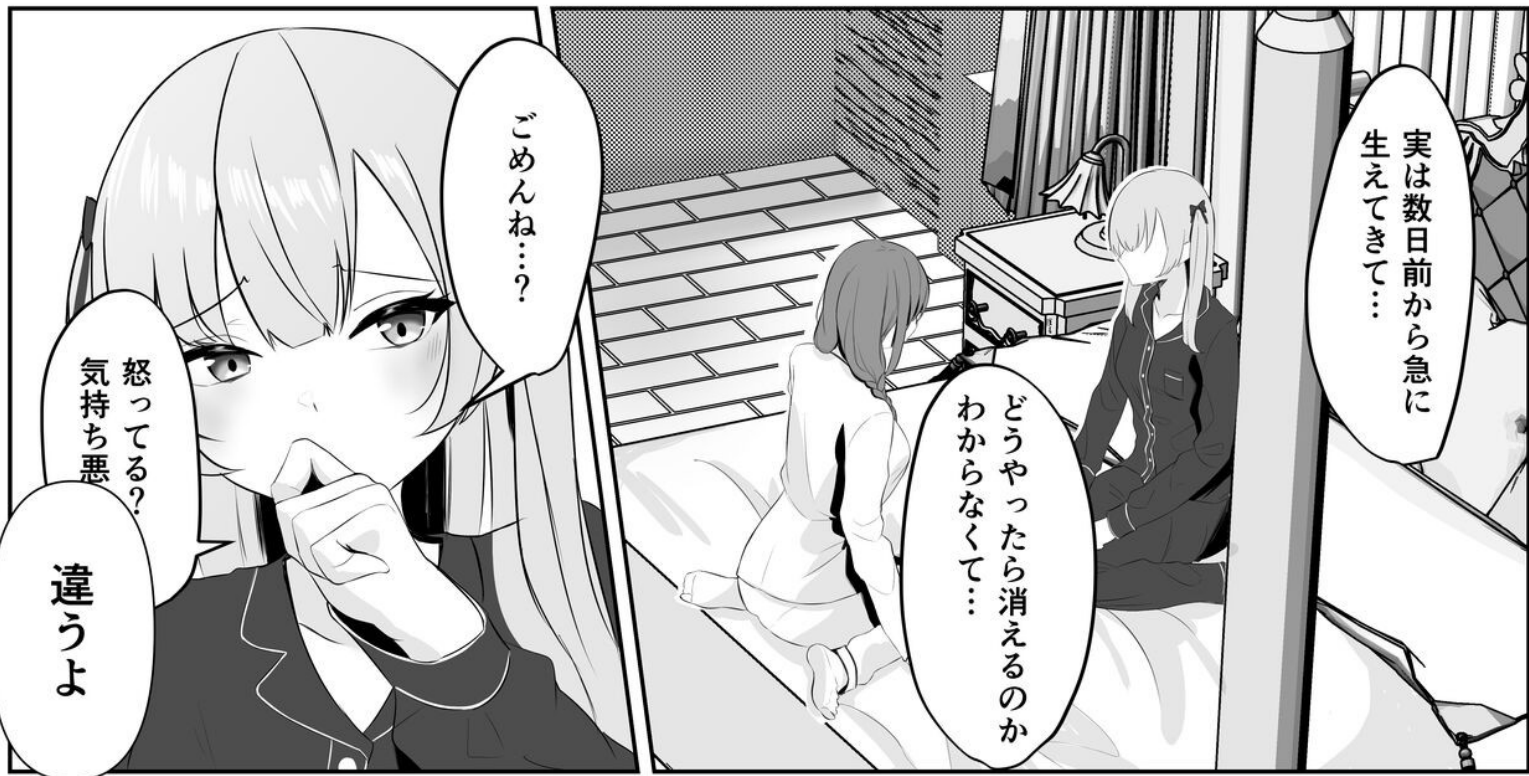
流石スイートルームって  
感じだよな

天蓋がついてるベッドなんて  
初めて見たわ









実は数日前から急に  
生えてきて…

どうやったら消えるのか  
わからなくて…

ごめんね…？

怒ってる？  
気持ち悪

違うよ



でも…もっと早く私に相談して  
欲しかったな…

私たち親友でしょ？

蒼…

ありがとう…



結愛ちゃんにちんちんが生えてる  
くらいで嫌いにならないよ…

ん…



ところで…さ…

ソレって…感覚とかあるの？

あ、あるよ…

そ、そうなんだ…  
ちよつとだけ触って  
みてもいい？

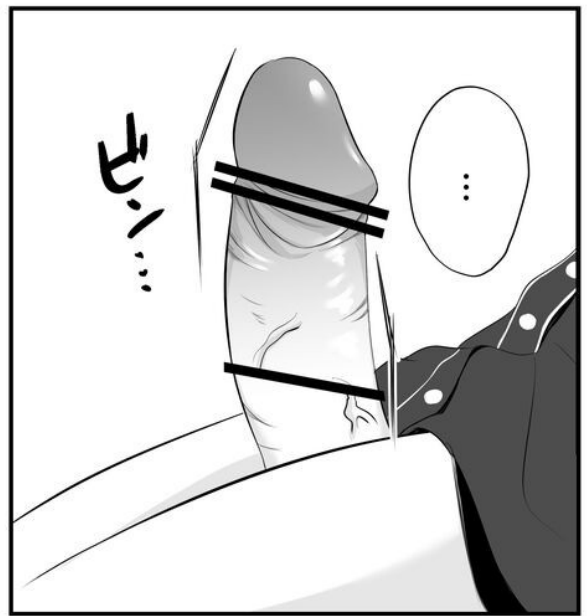
…ちよつとだけなら  
いいよ…？

ん

ん

ん



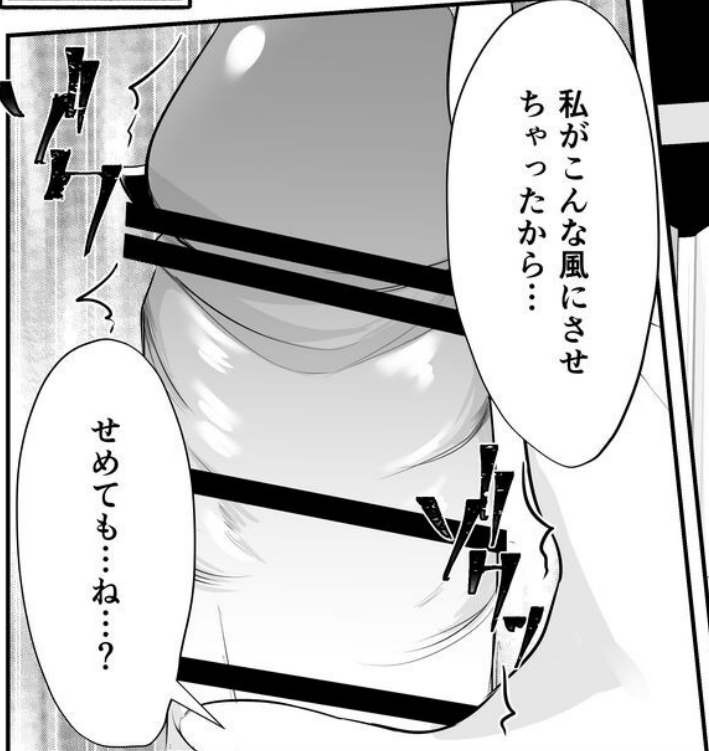


やっぱり中途半端は  
辛いよね…



でも結愛ちゃん辛そう…

お、女の子同士だし…  
少しぐらい大丈夫だよね…？





待って!  
出ちゃうって!

手離して!  
汚れちゃうから

いいよ...  
そのまま出して?

すご...

本当に出るんだ...

私の手で果てる親友を見て...  
少なからず興奮した自分に嫌悪感  
を覚えた...

うん...

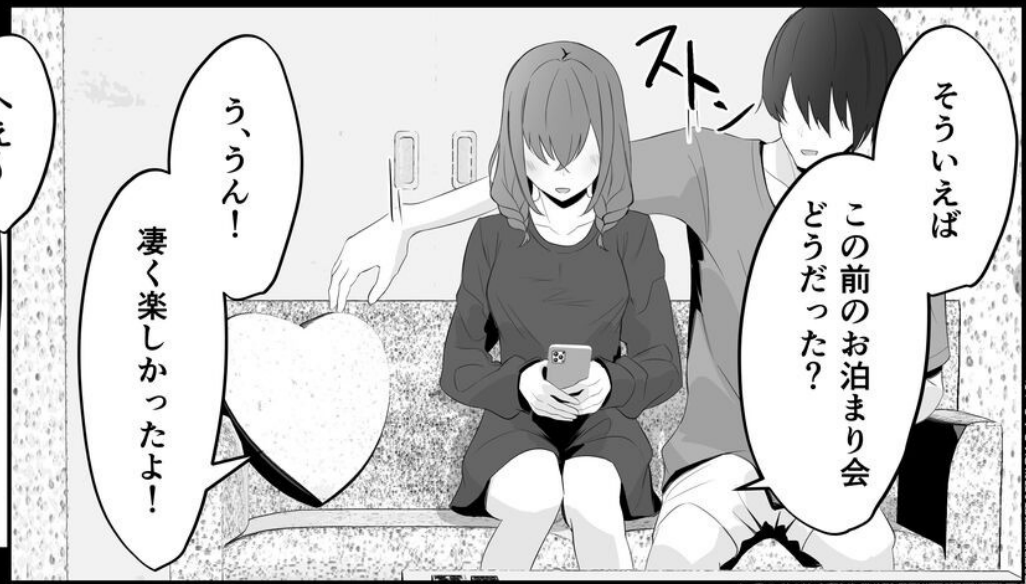
ごめん!  
ティッシュ...すぐ持って  
来るから!

同性とは言え...他人のちんちん  
を握ってしまったこと



内装とか凄くオシャレで…ほら

へえー  
それは良かった



う、うん！  
凄く楽しかったよ！

ストン  
そういうば  
この前のお泊まり会  
どうだった？



オキーン

オキーン

オキーン

うん…いいね…

無邪気に笑う彼を見て私は  
この前の事を思い出し…  
胸の奥がチクリと痛んだ…



でしょ？

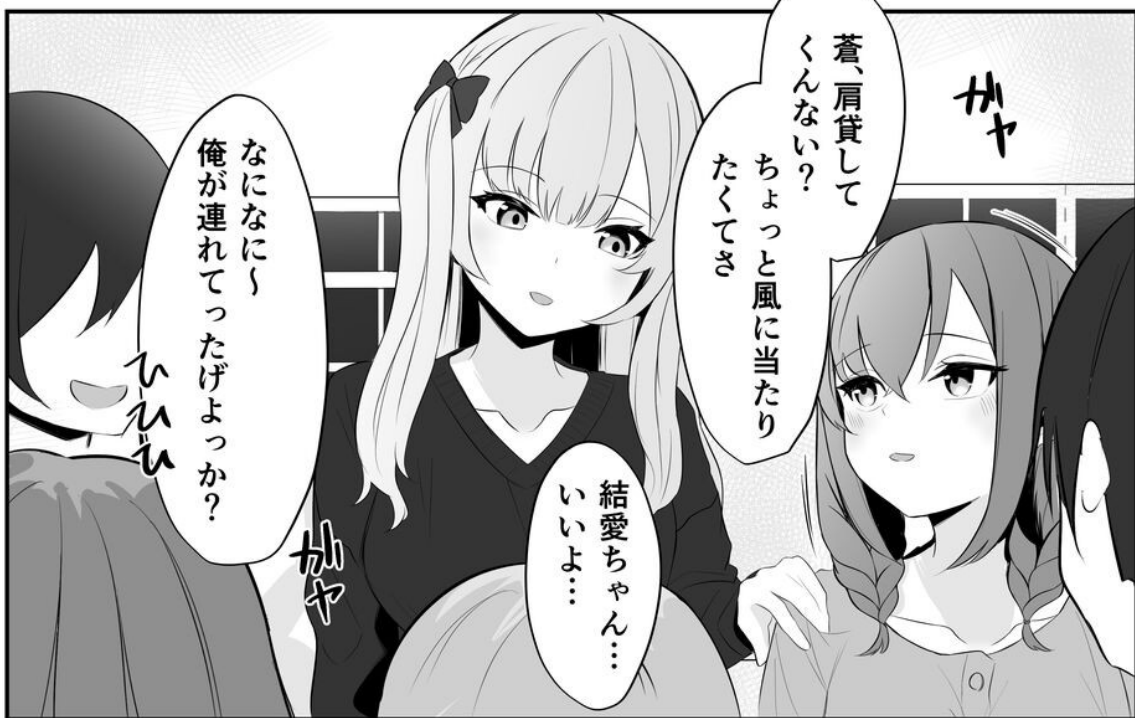
ほんとだ！  
すごいねこれ！

お〜



ニカツ

今度僕たちも泊まりに行こうよ！





ふー

これで少し落ち着けるね

うん…  
凄く落ち着く…

蒼ああいう場所苦手  
だったよね？

結愛ちゃんのおかげで  
なんとか…

結愛ちゃん…私のためと一緒に  
抜けてくれたんだ…



ありがとう

結愛ちゃんって本当に  
優しいよね…

もう、大袈裟  
そんな事ないよ

私のこと気遣ってくれて  
優しいな

好きだな…  
結愛ちゃんと過ごす時間



あん♡

ダメだ♡

ヒッ

うわ…最悪…このタイミングで顔  
合わせたら気まずいし…

一回外でヤッておた  
が、あんたはわ

もう、  
しょうがないな

仕方ない…物置に隠れて  
やり過ごそう

結愛ちゃん、ごめん！



あの…結愛ちゃん…

うわー

すごい



ん…?

ムニムニ

当たっちゃってる…

ごごめん！  
すぐ戻す！



ムグン

ムグ

すごい…硬くなってる…  
熱が頬に伝わってくる



閉じたまわ  
閉じたまわ

結愛ちゃん苦しそう…  
私が…何とかしてあげないと



うっせまい…

もう何でよりに  
よってここで…

別に隠れる必要  
なかったんじゃない？

だってあの状況で鉢合わせ  
は気まずいし…

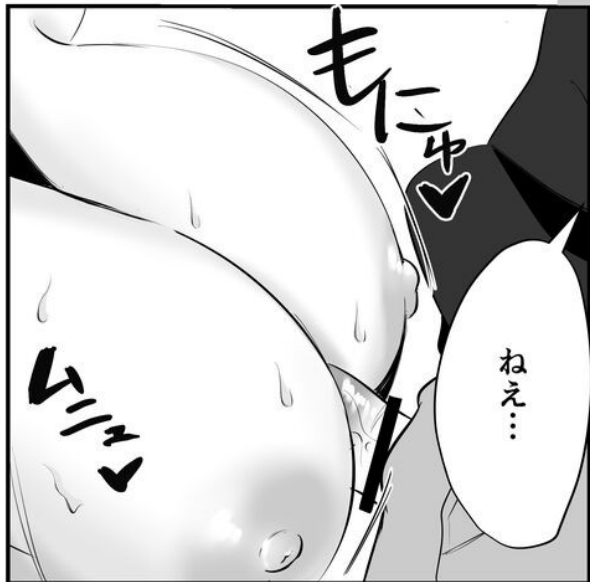
あん

まあ…確かに…

うわ…あいつら本当に  
やり始めた…

ヤブ  
気持ち







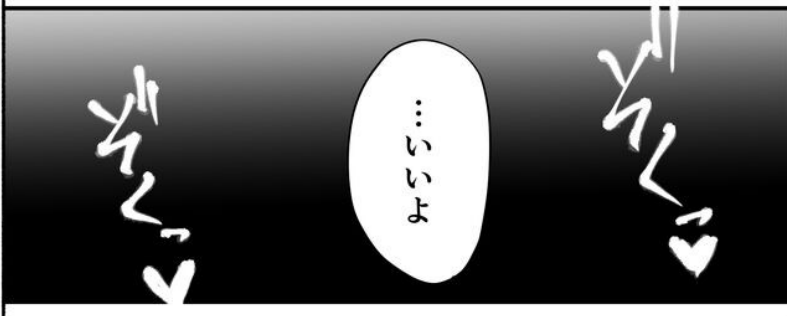
舐めて欲しい…  
ダメ…？

…



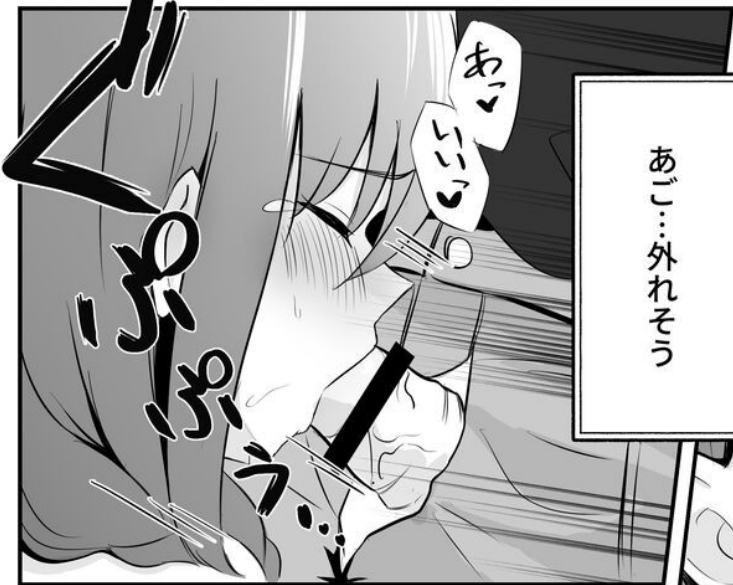
ちょっとだけで  
良いから

拒めない私がある…



…いいよ

これ以上先は…進んじゃ  
いけない気がするけど…



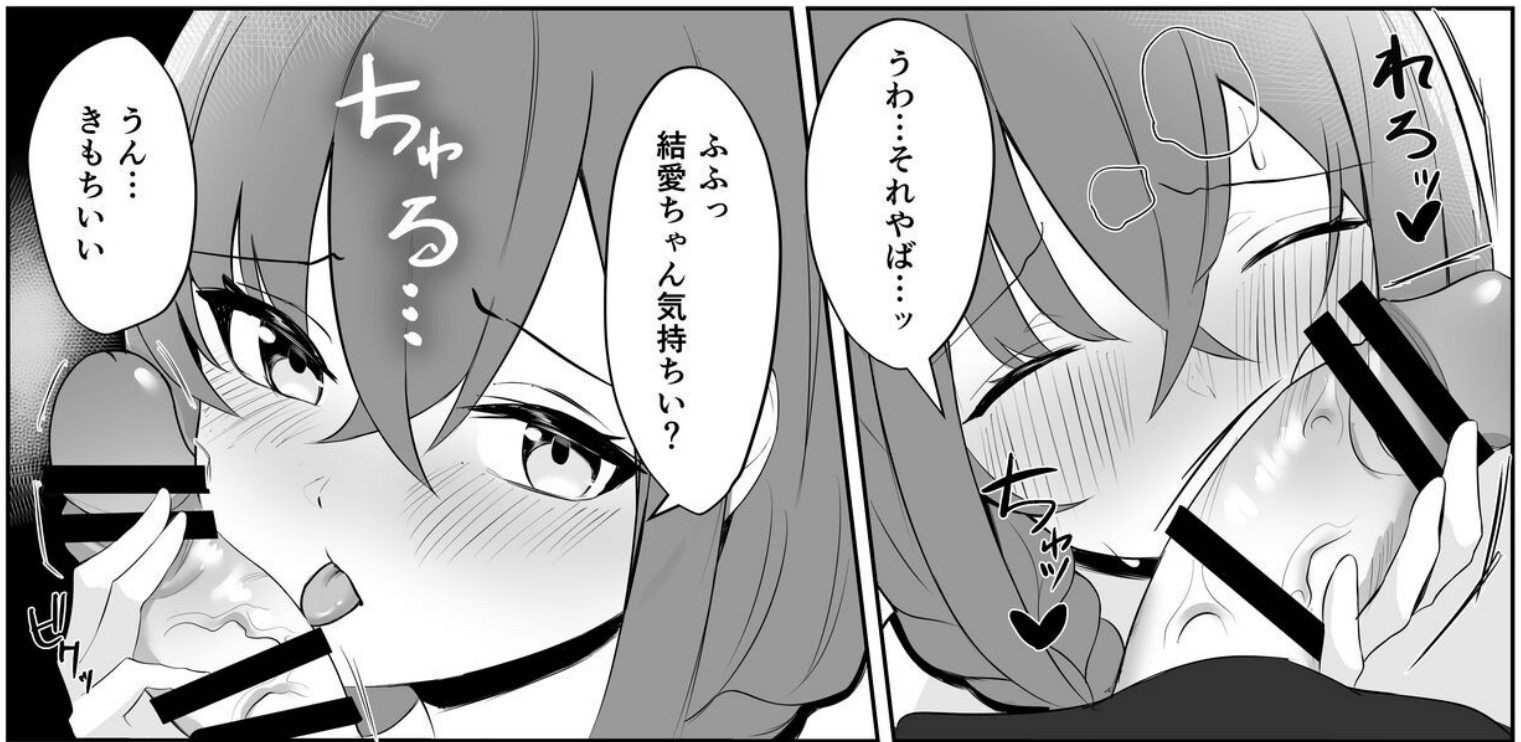
あご…外れそう



ちゃんと啜えられるかな…



はっ…  
はっ





雄太くんと違う...  
乱暴なフェラチオ...

喉の奥で出されちゃってる...

んぐッ!?

んっ...

ご、ごめん！  
つい乱暴にしちゃった！  
大丈夫？

ふはあ...

はあ

はっ

はっ

トロ...

でろ...

大丈夫...だよ...?

下着凄い濡れちゃってる...  
これは...気のせいだ...  
反射で濡れたただけだ...

興奮したわけじゃない...  
認めちゃったら...戻れなく  
なっちゃう...

キョ...

トロ...

キョ...



長い付き合いだからね〜

うん！  
そうだよ〜

へえ〜  
ほんとに仲良いよね〜

ふーん…



ポキポキ

< LINE  
今日  
この前はごめんね！ 23:43  
うん、気にしな 23:43  
本当、ありがとね 23:47  
すぐ気持ち良かったし笑 23:47  
ちよつと何言っつんの、やめてよ笑 23:48  
ごめん笑 23:48



カタッ

結愛ちゃんから  
メール？



蒼〜俺にもかまってよ〜

思えばこの時からサイン  
は出ていた…

ただ僕はそれに気づかない  
振りをしていただけのかもしれ  
ない

わっびっくりした！  
も〜  
今日甘えんぼさん？

うん…

あ…  
雄太くん…

イラッ





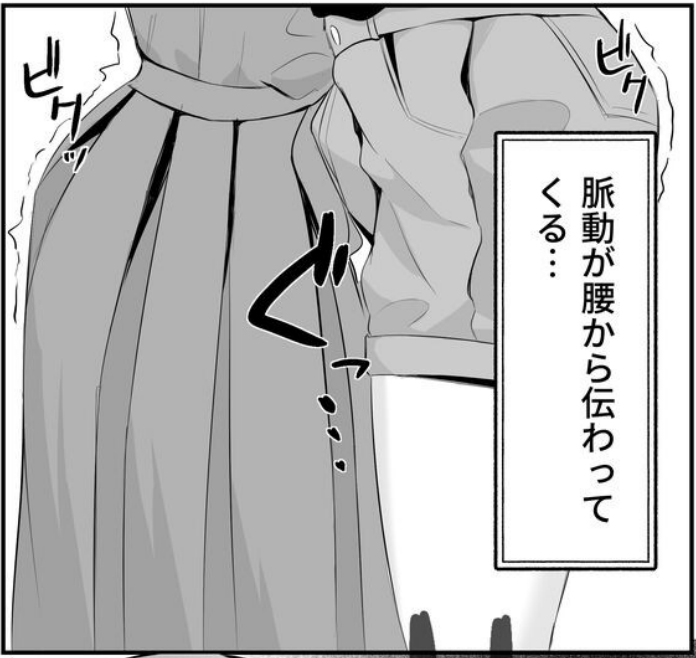
結愛ちゃん勃っちゃってる  
でも触っちゃだめ…



うう…近い…  
この前の事もあったし変な気分にな  
ってきちゃう…



こっちまで変な気分  
になってくる…



脈動が腰から伝わって  
くる…



ホノッ…

そんな顔見せられたら  
私も…



結愛ちゃんの必死に耐え  
てる顔…

かわいい…



急停止します  
ご注意ください

きゅん

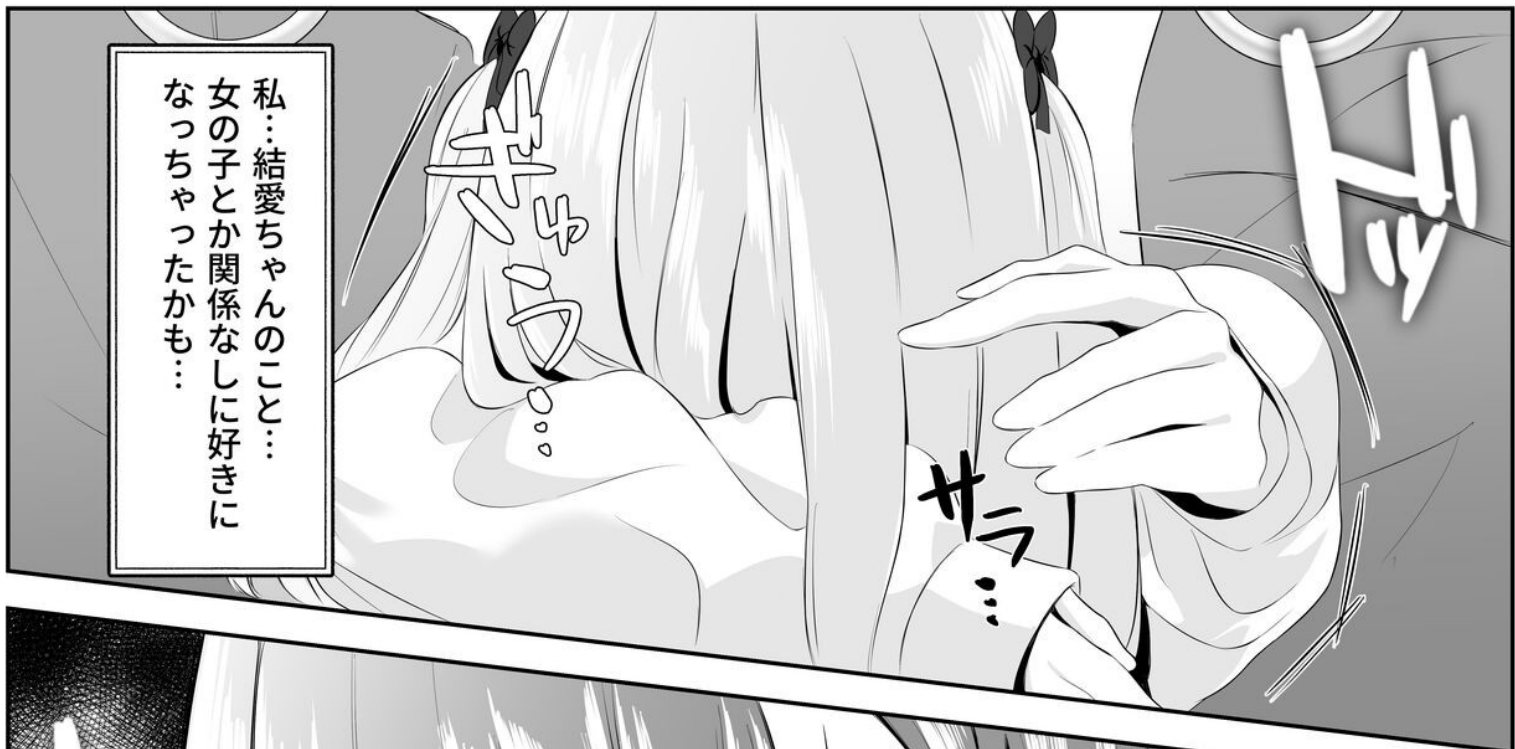
あつあつめ…



いいや  
大丈夫だよ…?

ごめん！

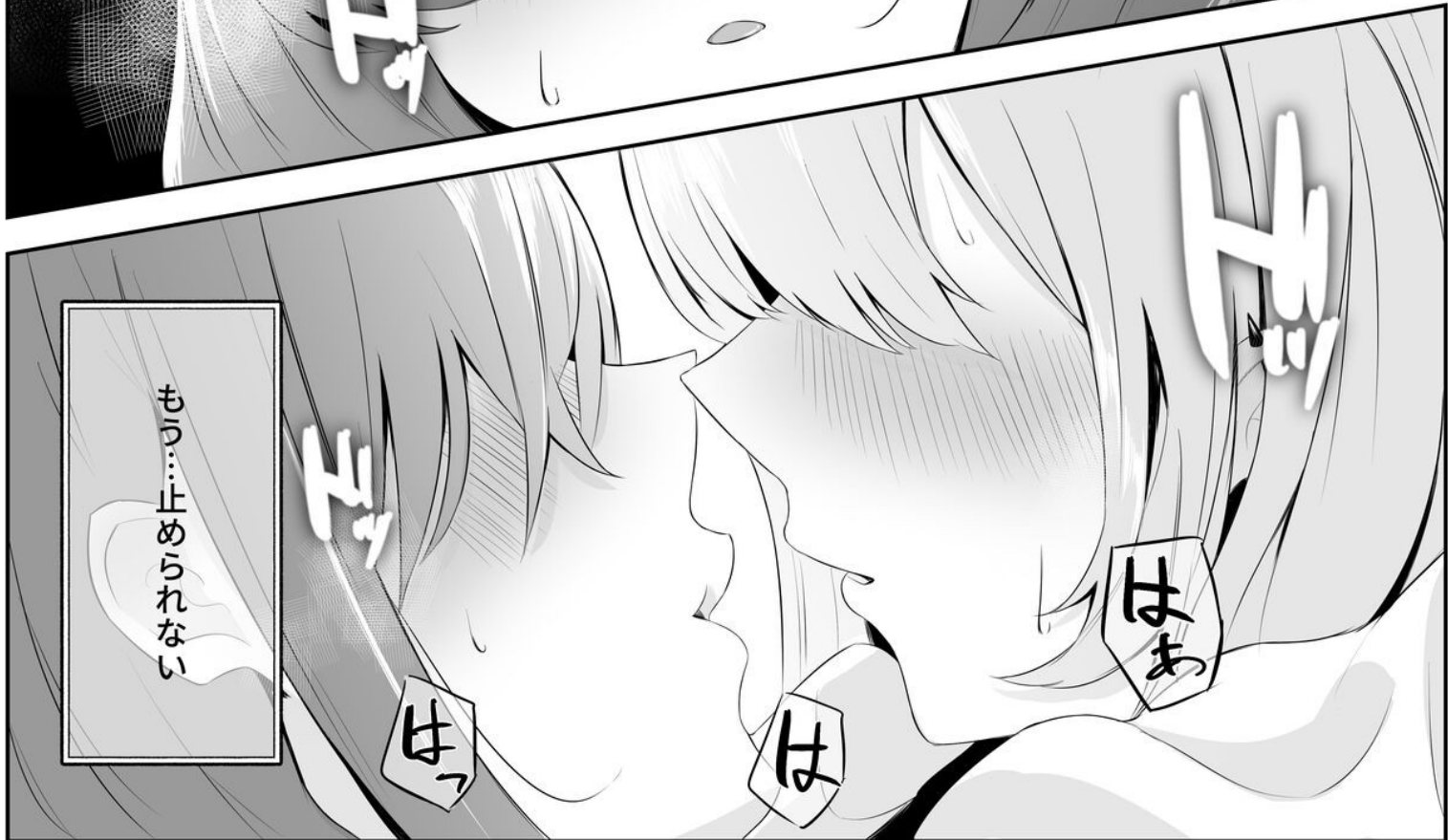
顔近い…もう少しでキス出来  
ちやいそつ…



私：結愛ちゃんのこと…  
女の子とか関係なしに好きに  
なっちゃったかも…



今すぐキスしたい気持ち  
が溢れてきて



もっ…止められない

ああ…しちゃった…  
雄太くん以外の人とキス…

ここで止めなきゃ…  
そうすればまだ揺れのせい  
に出来る…けど

止めなきゃなのに…

ダメ…  
止められない…♡

頭がぼーっとする…

もっと欲しくなる…

ちゅっ♡

あ♡

ちゅっ♡

んっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

かっ♡

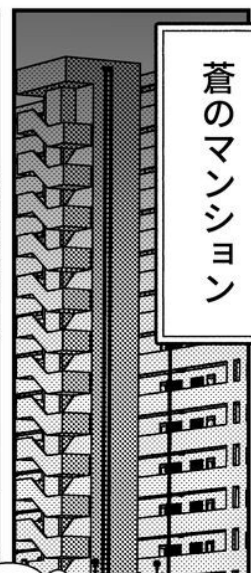
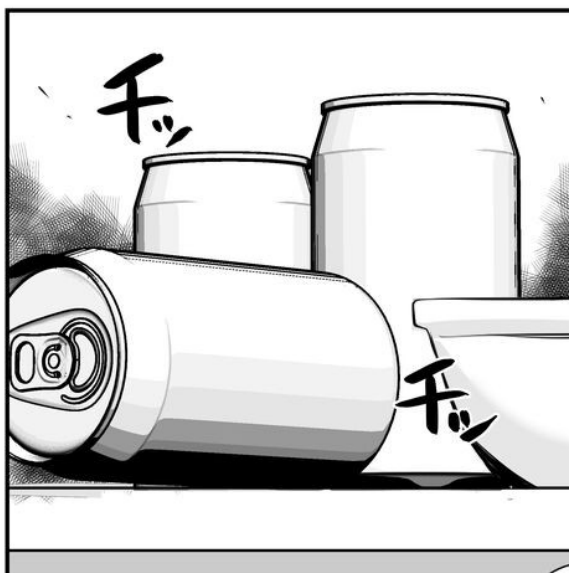
んっ♡

んっ♡

ちゅっ♡









このままこの身体を好き  
に出来たらなら…

この大きい胸を揉みしだきたい

ぐちゃぐちゃに犯して  
何も考えられなくさせたい…

私の精子を…  
蒼の膣内に注ぎたい…



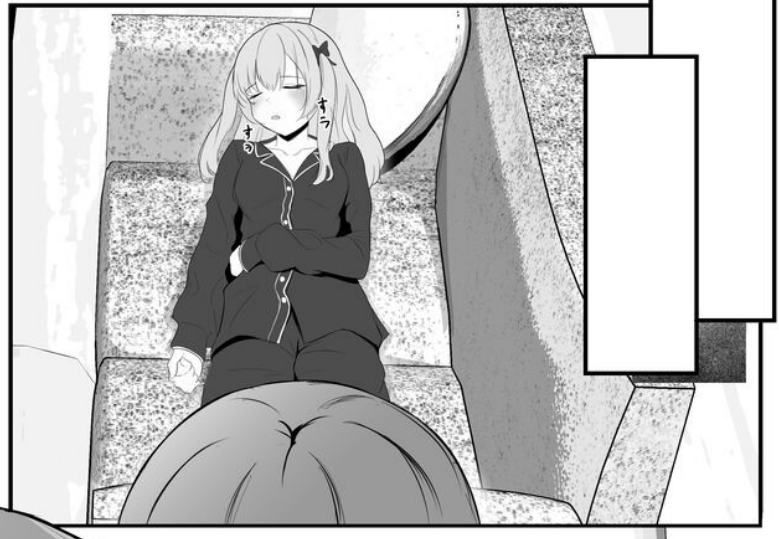
頭冷やしてこめろ



危なかった…  
もう少しで襲う  
ところだった…

もう戻れなくなっ  
ちゃったの

雄太くんごめんね…



だ、ダメだって!!

我慢できなくなっちゃった…

ちよつ、蒼!?

ごめんね…

ハッ

おろし

ちゃ

ハッ

ハッ

ハッ

ん…

ん…

ん…





結愛ちゃんのせいでこんなに  
なっちゃったんだよ…?

ああ、今から本当に  
挿入れちゃうんだ…

ねえ…  
もうちんちん入れちゃお?

いいよね?

…!?

ヒン

きゅん

きゅん

ちやく

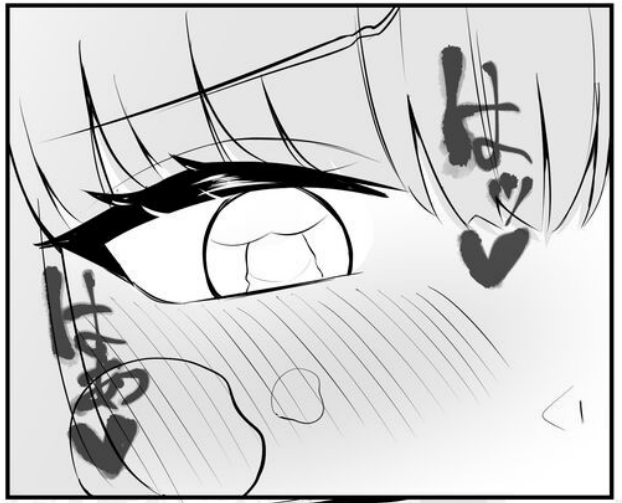
くちやく

ぬる

とろ

あ…  
ダメ…はいッ…

ちやく



あッ...

奥まで...挿入ってッ...



蒼、大丈夫？

うん...

挿入ただけでイッちゃった





そういうことばかり  
言ってる！

かびん

きゃッ...

は〜ん

はっ

めっちゃ興奮した...

ガンガン突いていい？



SS4 ♡

ドクン

はっ

は〜ん

はっ

さっばら激して〜

おん

ドクン

ドクン

ドクン

ドクン





はっ

きもひゃ...

あッ...

ひゃッ

はあッ

はっ...

もっ

はっ

射精の勢いすっごい...♡  
赤ちゃんの部屋...押し上げてくるッ♡

うッあ...  
でる...♡



はっ

優しくできそうにないけど...

ららよね?

きゅっ

ごめんッ  
まだ治まりそうにないや...

はっ

はっ

はっ

はっ





くっ…

ああ〜中出し気持ちいい…

きた…♡  
結愛ちゃんのせーえき♡  
膣内ですっぱい出てる…幸せ…♡



あーっ  
はっ  
あーっ  
はっ  
あーっ  
はっ

あーっ  
はっ  
あーっ  
はっ

あーっ  
はっ  
あーっ  
はっ

今まで抑え込んでいた反動  
なのかな…？

我を忘れて結愛ちゃんの  
チンポを求めた…

はあッ

れろッ  
ちろッ

その反応を見て私もまたエッチ  
な気分になって…  
止まらなくなっちゃうの…

キモチッ

おっろッ

私が彼女を攻めるたびに気持ち  
良さそうな反応が返ってきて…

はあッ

はッ

ちん…

キーン

キーン

くちん…





2人ともリビングに居るのか…

何か…嫌な予感がする…



何の音だ…?



親友がフタナリなことに驚いたが、それ以上に驚いたのは…

彼女の乱れっぷりだ…



そこには親友の上で身体を上下させる彼女がいた…



僕とのセックスの時の彼女はあんな風じゃない…

控えめに恥ずかしそうに喘ぐだけで…それが愛おしいとも思っていた…

しかし今は見る影もなく…よだれを垂らしながら嬌声を発している…

信じられなかった…まさか僕の彼女  
が…られるなんて…  
それもましてや女の子に…

僕もした事のない…中出し  
までさせて…

はぁ♡

あ♡

あお♡  
せう♡  
イ♡

きて♡  
おん♡

出て♡

あ♡

僕の目には…親友と繋がったまま  
幸せそうにキスをする姿が…

目に焼きついてた…

はぁ

ふう

は

ふ

ん♡  
む♡

ちゅ♡

ん♡  
む♡

ん♡